

平成 27 年度第 1 回鹿児島市交通事業経営審議会 会議概要

○ 日程・場所・出席者

(日 程) 平成 27 年 5 月 25 日 (月) 15:00~16:10

(場 所) 交通局 3 階 第 2 会議室

(出席委員) 委員 7 名

(事 務 局) 交通局総合企画課

○ 議事・配付資料

(議 事) (1) 平成 27 年度鹿児島市交通事業特別会計予算

(2) 交通事業経営健全化計画重点取組項目等の平成 26 年度実施状況

(配付資料) 資料① 平成 27 年度鹿児島市交通事業特別会計予算

資料② 鹿児島市交通事業経営健全化計画重点取組項目等の平成 26 年度実施状況

別 冊 平成 27 年度鹿児島市交通事業特別会計予算書

○ 協議の概要

(1) 平成27年度鹿児島市交通事業特別会計予算

委員の主な意見・質疑等	
1	<p>営業費用が上がっているようだが、どのような状況か。燃料費の上昇等の影響はどうか。</p> <p>(事務局回答)</p> <p>施設移転に伴い、施設の管理費が1,200万円程度増加しており、バス施設が現在の1箇所から新栄町と浜町の2箇所に分散すること等による。</p> <p>燃料費について単価等は、去年と同等にしているが、軌道の動力費は電気代の単価上昇で上がっている。また、電気代に関することでは、これまでは大口契約している変電所の電気で事務所の分も賄っていたが、移転後は局舎分を別途で契約を結ばなくてはならず、若干費用が増加している。</p>
2	<p>電気は供給業者の選択が可能になってきていると思うが、入札等について検討しているか。</p> <p>(事務局回答)</p> <p>お質しのとおり現在は入札で電力供給会社を選べるようになっている。しかし、電力の供給は電車運行の生命線であるため、現段階では電気の量と圧が安定している会社を選定している。</p>

(2) 鹿児島市交通事業経営健全化計画重点取組項目等の平成26年度実施状況

委員の主な意見・質疑等	
1	<p>新たなオリジナルグッズを製作・販売しているが、製作数に対して販売数との差が大きい。どのくらいの期間で販売する予定なのか。</p> <p>(事務局回答)</p> <p>だいたい2,3年で売り切る予定で製作している。基本的にメーカーの既存の製品を活用し、色やデザインを本市のバス等に近付けることで独自性を出したいと考えている。そのため、発注するロット数の制約もあるが、できるだけ安い価格で販売すること等を考慮すると、数千単位で製作し、2,3年で販売する計画となる。</p>

	委員の主な意見・質疑等
2	<p>鹿児島市内だけでなく、県内の自治体・教育委員会等に一日乗車券や貸切バスの案内を送付しているが、送付だけでなく実際に出向くなどしたほうが効果的ではないか。</p> <p>(事務局回答)</p> <p>これは、昨年度から取り組んだことだが、一般の方々への一日乗車券や貸切バスの利用促進を考えると市内だけではなく市外にも行ったほうがいいのではないかと、いう考えで行ったもの。昨年度は案内を送付しただけだが、今後、市外の教育委員会の事情等もある程度分かっていると思われる市の教育委員会等に情報をもらいながら、効果的な方法を検討したいと思う。</p>
3	<p>接客マナーの向上については、引き続き努力していると思うが、電車で通勤する際に機転の利いた案内をしている場面に遭遇した。小学生がたくさん乗ってきた際に、ただ「詰めてください」ではなく、少しユーモラスに気の利いた言葉でやんわりと言っていた。若い男性の運転士だったが、このような取組でだんだんとレベルが上がり、うまく効果が出てきているのかなと思った。</p>
4	<p>パークアンドライドについては、これまでも挙がっているが、導入に向けてどのように考えているのか。</p> <p>(事務局回答)</p> <p>パークアンドライドは、電車を利用したまちづくりの一環として、例えば谷山電停の付近に一定の広さの駐車場を確保して車等で来てもらい、電車に乗って市街地に行ってもらおう、というものだが、そのような結節点で一定以上の広さの駐車場がなかなか見つからないという状況がある。</p> <p>これまで民間駐車場の管理会社と情報交換しているが、その企業が独自に適地を探そうとしてもなかなか見つけられず、例えば10台位の駐車場はあるが、それでは雨が降った日など肝心の時に数が不足して使えないことになる。このように駐車場の確保という面で難しいところがあり、なかなか前進できていない。</p> <p>また、市交通局としては路面電車を利用したパークアンドライド、市としては例えばバス、鉄道などを利用したパークアンドライドの導入を検討しているところである。</p>

	委員の主な意見・質疑等
5	<p>バスの管理の受委託の評価を行っているが、どのような評価が出たのか。</p> <p>(事務局回答)</p> <p>管理の受委託に関しては、3つ指標を設けて実施した。1つ目が「安全で安定した運行」、2つ目が「接客・接客サービスの水準」、3つ目が「経済性」。また、一番良いのが「非常に良好」、次に「良好」、そして「改善を要する」という3段階評価を行った。</p> <p>結果については、「安全で安定した運行」と「経済性」が「良好」、「接客・接客サービスの水準」に関しては「改善を要する」という評価を受けている。この「接客・接客サービスの水準」の結果に関しては、運転手のレベルに個人差があり、レベルの低い運転手がいたため、「改善を要する」となった。</p> <p>この評価結果については、受託者に通知を行い、改善策を求めている。</p>
6	<p>市電のダイヤ見直しに関してだが、市電を利用していると本当に天文館と中央駅の間は乗客が多いと感じる。すごく乗車密度も高い感じがするので、場合によっては鹿児島駅前から交通局前までの区間で折り返し運行するような方法で運行の効率化を図ることも必要ではないかと思う。</p> <p>(事務局回答)</p> <p>ダイヤについては、運転士をどのように乗せてどのような経路で運行するか、ということが大きなポイントになる。乗務員の勤務条件等にも関わってくるため、お質しの件やいろいろなアイデアを含め、全体のダイヤを考える中で、効率的な運行を目指して検討する考えは持っている。今回の改正では、1系統と2系統という元々のスタイルに沿った形でのダイヤ編成方針だったので、それに基づいて見直しを行ったところ。</p> <p>現状としては、中央駅前電停にカメラを設置しており、混雑の状況によっては臨時便を出してお客様に対応しているところなので、電停に人があふれているような状況への対応については、上荒田に移転したことで早目に対応できるようになった。</p>

委員の主な意見・質疑等

7

市電のダイヤに関し、個人的な感想だが、個々に対応するというのも大事だが、シンプルで分かり易いということも大事なことだと思う。そして、特に県外から来られる方、初めて利用される方には、システムがシンプルだと使いやすいのかなと思う。悩ましいというか、そのような面もあるだろうか。

(事務局回答)

比較的、電車は分かり易いのではないかと思う。ただ、乗換等の案内は充分に行わなければならないと思っている。また、外国から来られた方には、電停が分かりにくいという意見もあったので、路線図の中に電停を数字表記し、案内しやすくなるように改善を行った。